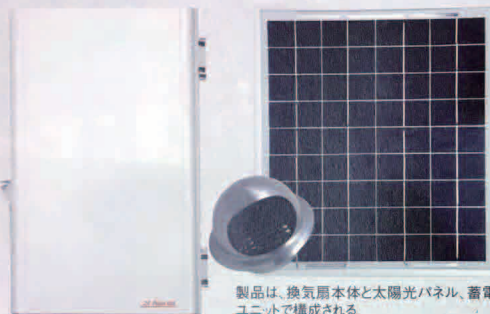


ソーラー24時間換気扇 (PWU-001) にもしもの時に役立つ
USB出力2個付が雑誌で紹介されました



[インサイドニュース]



独立型太陽光発電設備を製販するソーラー・カンキ社(東京都世田谷区、宮尾豊比古社

ソーラー・カンキ社
パネル付き換気扇
USB追加

創業し、太陽光発電で稼働する換気設備の開発を始めた。13年には、出力15Wの太陽光パネルと容量20Ahの蓄電設備で24時間稼働する換気設備を発売。高気密住宅における24時間換気の義務化が発端だった。そしてこのほど2口のUSB差込口を備えた蓄電ユニットを採用し、充電

できる仕様に刷新した。近年は、防災倉庫向けの需要が増えており、宮尾社長は、「災害時に携帯電話を充電できると便利だろうと考え」と商品化の経緯を語る。

このほど2口のUSB差込口を備えた蓄電ユニットを採用し、充電



同社は2012年に稼働する換気設備の開発を始めた。13年には、出力15Wの太陽光パネルと容量20Ahの蓄電設備で24時間稼働する換気設備を発売。高気密住宅における24時間換気の義務化が発端だった。そしてこのほど2口のUSB差込口を備えた蓄電ユニットを採用し、充電できる仕様に刷新した。近年は、防災倉庫向けの需要が増えており、宮尾社長は、「災害時に携帯電話を充電できると便利だろうと考え」と商品化の経緯を語る。

同社は、これまでに700台程度の太陽光発電設備付き換気扇を販売、このたび発売した製品は年間50台の販売を目指す。自社ウェブサイトのほか、インターネット通販サイトを通じて売る。価格は税込み7万5600円である。

太陽光パネルは蓄電ユニットに搭載されている